

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2018.08.16

改訂日: 2018.08.16

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学物質等の名称 Standard Solution 1 in 1 mL Pyridine
- ・製品コード N9331067
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・会社名

PerkinElmer, Inc.
710 Bridgeport Avenue
Shelton, Connecticut 06484 USA
CustomerCareUS@perkinelmer.com
203-925-4600

PerkinElmer, Inc.
2F, Hanamura Bldg., 1-12-6 Hatakaeki
Higashi, Hakata-ku
Fukuoka 812-0013
Japan
81-92-474-231

5F, CTK Bldg., 1-7-17 Kandaizumi-cho, Chiyoda-ku
Tokyo 101-0024
81-3-3866-2647
Japan

- ・住所 81-92-473-7001
- ・緊急通報用電話番号:
CHEMTREC (within US) 800-424-9300
CHEMTREC (from outside US) +1 703-527-3887 (call collect)
CHEMTREC (within AU) +(61)-290372994
- ・使い方: 推奨用途及び使用上の制限試験研究用試薬

2 危険有害性の要約

- ・純物質または混合物の分類



火炎

引火性液体 区分2 H225 引火性の高い液体及び蒸気



急性毒性(経口) 区分4 H302 飲み込むと有害

急性毒性(経皮) 区分4 H312 皮膚に接触すると有害

急性毒性(吸入) 区分4 H332 吸入すると有害

- ・ラベル要素

- ・GHS ラベル要素

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

(2ページに続く)

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2018.08.16

改訂日: 2018.08.16

化学物質等の名称 Standard Solution 1 in 1 mL Pyridine

(1ページの続き)

- ・危険図表 GHS02, GHS07
- ・表示語 危険
- ・危険と定められた成分をラベル表示:
pyridine
- ・危険文句
H225 引火性の高い液体及び蒸気
H302+H312+H332 飲み込んだり, 皮膚に接触したり, 吸入すると有害
- ・注意文句
P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。
P241 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/機器を使用すること。
P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
P303+P361+P353 皮膚(または髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで洗うこと。
P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出
- ・その他の危険性
プロダクトには有機化合物のハロゲン化合物 (AOX)、窒素、重金属化合物およびホルムアルデヒドが含まれていない
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及びvPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

- ・化学的特性: 化学物質
- ・ID 番号 613-002-00-7
- ・化学的特性: 混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

危険な含有成分:

110-86-1	pyridine	99.984%
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 引火性液体 区分2, H225 ◆ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(経皮) 区分4, H312; 急性毒性(吸入) 区分4, H332 	

4 応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- ・吸入した場合
外気を送り込み、同時に人工呼吸、温める。状態がよくなる場合には医師に相談する
意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・皮膚に付着した場合 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない
- ・目に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- ・飲み込んだ場合 即医者を呼ぶ
- ・最も重要な急性及び慢性の症状及び影響 追加的な関連情報は得られていません。
- ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

JP

(3ページに続く)

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2018.08.16

改訂日: 2018.08.16

化学物質等の名称 Standard Solution 1 in 1 mL Pyridine

(2ページの続き)

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・消火剤 CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。

6 漏出時の措置

- ・個人的予防措置、保護具及び応急処置法 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境関連予防措置:
 - 河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
 - 下水処理施設、坑道、および地下室への侵入を防ぐ
- ・封じ込め及び浄化のための方法及び材料:
 - 液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
 - 十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
 - 安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
 - 人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
 - 廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

- ・技術的対策
 - 接触回避などの安全取扱い注意事項
- ・安全操作のための予防措置 作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:
 - 発火元は遠ざける。禁煙
 - 静電荷を防ぐ措置をほどこす
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管:
 - 局所排気・全体換気 涼しい場所に保管する
 - 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
 - 保管条件に関するその他の注意事項:
 - 容器は密閉した状態に保つ
 - よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
 - 特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・設備対策 その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
 - 許容濃度 (暴露限界値、生物学的暴露指標)
 - このプロダクトは作業場において監視する必要のある限界値を持つ成分は含まれていない
 - 追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとになっている

(4ページに続く)

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2018.08.16

改訂日: 2018.08.16

化学物質等の名称 Standard Solution 1 in 1 mL Pyridine

(3ページの続き)

- ・暴露管理
- ・保護具
- ・衛生対策

休憩の前、作業終了後には手を洗う
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する

- ・呼吸器の保護具

短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装置を使用すること

- ・手の保護具



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

- ・手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

- ・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

- ・眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

- ・基本的な物理及び化学特性に関する情報

- ・一般指示事項

- ・外観

外観(物理的状態
色など) 液体
Transparent

- ・臭い 特徴的

- ・嗅覚閾値 決まっていない。

- ・pH-値 約 20 °C: 8.5 0.2M aq

- ・融点・凝固点

融点/融解範囲: -41.8 °C

沸点、初留点及び沸騰範囲 115 °C

- ・引火点 < 23 °C

- ・燃焼性(固体、ガス) 情報なし

- ・発火温度: 550 °C

- ・分解温度: 決まっていない。

(5ページに続く)

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2018.08.16

改訂日: 2018.08.16

化学物質等の名称 Standard Solution 1 in 1 mL Pyridine

(4ページの続き)

・自然発火性:	プロダクトは自然発火しない
・蒸気圧	プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
・燃焼又は爆発範囲の上限・下限 下限:	1.7 Vol %
上限:	10.6 Vol %
・蒸気圧 約 20 °C	20 hPa
・約 20 °C ・比重(相対密度) ・蒸気密度 ・蒸発速度	0.9819 g/cm ³ 決まっていない。 決まっていない。 決まっていない。
・溶解度 水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
・分配係数 (n-オクタノール/水):	決まっていない。
・粘性: 力学的: 運動性:	決まっていない。 決まっていない。
・溶剤含有量: 有機溶剤: ・他の情報	0.0 % 追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険な分解生成物: 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性

・分類上の LD/LC50 値:		
110-86-1 pyridine		
口	LD50	891 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	1,121 mg/kg (rabbit)

- ・初期刺激作用:
- ・皮膚腐食性・刺激性 刺激作用はない

(6ページに続く)

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2018.08.16

改訂日: 2018.08.16

化学物質等の名称 Standard Solution 1 in 1 mL Pyridine

(5ページの続き)

- ・眼に対する重篤な損傷 刺激はない
- ・呼吸器感作性又は皮膚感作性 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項: 毒性がある


12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・持続性及び分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない
地下に少量流れ込んでも飲料水を汚染する
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及びvPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- ・廃棄物処理方法
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・汚染容器及び包装
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- | | |
|---|------------------------|
| ・国連番号 | |
| ・ADR, IMDG, IATA | UN1282 |
| ・国連出荷正式名 | |
| ・ADR | 1282 PYRIDINE solution |
| ・IMDG, IATA | PYRIDINE solution |
| ・輸送の危険性クラス | |
| ・ADR | |
|  | |
| ・分類 | 3 (F1) 可燃性液体成分 |

(7ページに続く)


JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2018.08.16



改訂日: 2018.08.16

化学物質等の名称 Standard Solution 1 in 1 mL Pyridine

(6ページの続き)

・危険物ラベル	3
・IMDG, IATA	
	
・Class	3 可燃性液体成分
・Label	3
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	II
・海洋汚染物質	
・海の汚染物質:	いいえ
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	33
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
・Stowage Category	B
・Stowage Code	SW2 Clear of living quarters.
・マルポール条約(MARPOL73/78) 付属書 II 及び IBCコードに準じたバルク輸送	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	1L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 1282 PYRIDINE SOLUTION, 3, II

15 適用法令

・該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律		
110-86-1	pyridine  引火性液体 区分2, H225  急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(経皮) 区分4, H312; 急性毒性(吸入) 区分4, H332	99.984%
122-32-7	Triolein	0.01%
25637-84-7	Dirolein	0.005%

(8ページに続く)

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2018.08.16

改訂日: 2018.08.16

化学物質等の名称 Standard Solution 1 in 1 mL Pyridine

(7ページの続き)

・化審法

・既存化学物質

110-86-1	pyridine	5-710
122-32-7	Triolein	2-669
25637-84-7	Diiolein	2-669
56-81-5	glycerol	2-242
111-03-5	2,3-dihydroxypropyl oleate	2-669

・特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

110-86-1	pyridine	旧第二種監視化学物質
----------	----------	------------

・優先評価化学物質

内容成分はリストアップされていない

・白物質

内容成分はリストアップされていない

・既存化学物質安全性点検結果(分解性・蓄積性)

110-86-1	pyridine	
56-81-5	glycerol	
111-03-5	2,3-dihydroxypropyl oleate	

・既存化学物質安全性点検結果(毒性)

111-03-5	2,3-dihydroxypropyl oleate	
----------	----------------------------	--

・PRTR Class 1 designated substances
PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

110-86-1	pyridine	342
----------	----------	-----

・PRTR Class 2 designated substances
PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Deleterious Substances
毒物及び劇物取締法 - 劇物

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances
毒物及び劇物取締法 - 毒物

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances
毒物及び劇物取締法 - 特定毒物

内容成分はリストアップされていない

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物(施行令別表第1第1号)

内容成分はリストアップされていない

(9ページに続く)

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2018.08.16

改訂日: 2018.08.16

化学物質等の名称 Standard Solution 1 in 1 mL Pyridine

(8ページの続き)

・発火性の物(施行令別表第1第2号)	内容成分はリストアップされていない
・酸化性の物(施行令別表第1第3号)	内容成分はリストアップされていない
・引火性の物(施行令別表第1第4号)	内容成分はリストアップされていない
・可燃性のガス(施行令別表第1第5号)	内容成分はリストアップされていない
・特定化学物質等	
・第一類物質	内容成分はリストアップされていない
・第二類物質	内容成分はリストアップされていない
・第三類物質	内容成分はリストアップされていない
・名称等を通知すべき有害物(別表第9)	
110-86-1 pyridine	467
・製造許可物質	内容成分はリストアップされていない
・鉛中毒予防規則(施行令別表第4)	内容成分はリストアップされていない
・四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)	内容成分はリストアップされていない
・有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)	
・第一種有機溶剤等	内容成分はリストアップされていない
・第二種有機溶剤等	内容成分はリストアップされていない
・第三種有機溶剤等	内容成分はリストアップされていない
・国内規定:	
・使用上の制約に関する注意事項:	被用者はこの危険成分に暴露されてはならない。ただし、場合に応じて関係当局が例外許可をおろすこともある
・水質危険等級:	水有害度 2 (自己査定): 水に有害
・化学物質の安全性評価:	化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

本製品安全データシートにおいて提供されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、公表日において正しいと信じております。但し、その正確性及び完全性に関しては、いかなる表示も行うものではありません。それは、ガイダンスとして意図されているに過ぎず、保証又は品質規格とみなされるべきものではありません。全ての化学物質は未知の危

(10ページに続く)

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2018.08.16

改訂日: 2018.08.16

化学物質等の名称 Standard Solution 1 in 1 mL Pyridine

(9ページの続き)
険性を含むおそれがあり、注意して取り扱わなければなりません。特定の危険性については記載されますが、存在する危険性はそれに限定されることを保証することはできません。PerkinElmer Health Sciences, Incは、本製品の取扱又は接触到に起因する損害につき責任を負いません。

・データシート作成部門: Environmental, Health and Safety

・問い合わせ先:

Within the USA: 1-(800)-762-4000

Outside the USA: 1-(203)-712-8488

JP